



毎年4月2日は国連の定めた世界自閉症啓発デーです。
日本では、4月2日から8日まで発達障害啓発週間です。
4月2日は世界・日本の各地でタワーや有名建造物が一斉にシンボルカラーのブルーに染まります。

2019年、京都駅前広場では、京都女子大学チアリーディング部「GALAXIE」、京都府自閉症協会ダンスサークル「Kiralal」、音楽サークル「The BEAT」、京都府立桃山高等学校吹奏楽部が登場し、京都大学落語研究会がイベントMCで会場を盛り上げます。

今年も相談コーナーと写真コーナーを設けます。

自閉症を始めとする発達障害の人たちが暮らしやすい社会になることを願っています。

なお、福知山城、中丹東保健所、二条城西南隅櫓、京都府庁でも同時にライトアップされ、丹後王国「食のみやこ」では3月31日にライトアップされる予定です。

2018年の様子



二条城東南隅櫓

京都府庁

福知山城

舞鶴の赤れんがパーク

京丹後の間人皇后と聖徳太子母子像

“私たちが賛同します”

NPO法人丹後の自閉症児を育てる会、ふる-Tan実行委員会、れいんぼう（舞鶴自閉症児・者の住みよい地域づくりをすすめていく会）、北キンキキッズ、福知山ASの会、たろうとはなこ、able（エイブル）、プラネット、あすなろ、さくらんぼ、アトリエVIVID、グループピュール、The BEAT、NPO法人そらいろプロジェクト京都、ノンラベル、NPO法人あすく